

第2回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 平成26年2月20日(木)午前10時0分
- 2 閉会日時 平成26年2月20日(木)午前11時3分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
4番 保田 守君 7番 原田 素代君 8番 金谷 文則君
10番 松田 勲君 11番 北川 勝義君 13番 福木 京子君
15番 岡崎 達義君 18番 小田百合子君
- 5 欠席委員
なし
- 6 説明のために出席した者
市長 友實 武則君 副市長 内田 慶史君
総務部長 池本 耕治君 教育次長 宮岡 秀樹君
総務課長 岡本 衛典君
- 7 事務局職員出席者
議会事務局長 富山 義昭君 主 幹 原田 幸子君
- 8 協議事項 1) 平成26年3月行事予定について
2) 平成26年3月第1回赤磐市議会定例会の会期、日程及び議会運営について
3) 一般質問について
4) 一部事務組合議会議員及び議会選出委員会委員について
5) 田原用水組合議会議員選挙について
6) 赤磐市議会委員会条例の一部改正について
7) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（原田素代君） 皆さんおはようございます。

ただいまから第2回の議会運営委員会を開会いたします。

開会に先立ちまして、議長のほうから御挨拶をお願いします。

○議長（小田百合子君） 委員長。

○委員長（原田素代君） 議長。

○議長（小田百合子君） 皆さんおはようございます。

きょうは長い一日になるかもしれませんが、よろしく御協議をお願いします。

以上です。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

それでは、協議事項に入ります。

お手元の要項に従いまして、1番目、平成26年3月の行事予定について、まず議会事務局のほうからお願いいたします。

○議会事務局長（富山義昭君） 委員長、議会事務局長、富山です。

○委員長（原田素代君） はい、局長。

○議会事務局長（富山義昭君） それでは、お手元の資料の1ページをごらんください。

平成26年3月議会行事予定案でございます。

3月3日月曜日13時30分から赤磐市シルバー人材センター広報編集委員会がシルバー人材センターで行われます。実盛委員の出席です。

4日火曜日10時から和気北部衛生施設組合議会が和気町役場で開催されます。保田議員、北川議員、佐藤議員、実盛議員の御出席です。

5日水曜日10時から本会議、一般質問でございます。議場で全議員の御出席をお願いいたします。

翌6日木曜日10時から本会議、同じく一般質問でございます。議場で全議員の御出席をお願いします。

7日金曜日は休会、予備日となっております。

なお、この日の10時から議会報告会、班長会議を委員会室で開催する予定でございます。座長、班長、副班長の御出席をお願いいたします。

3月10日月曜日は10時から本会議、質疑、委員会付託でございます。議場で全議員の御出席をお願いいたします。

11日火曜日は休会、予備日でございます。

3月12日水曜日は10時から総務文教常任委員会、委員会室で開催されます。総務文教常任委員の皆さんの御出席をお願いいたします。

13日木曜日は10時から厚生常任委員会、委員会室で開催です。厚生常任委員の皆さんの御出

席をお願いいたします。

14日金曜日は同じく10時から産業建設常任委員会が委員会室で開催されます。産業建設常任委員の皆さんの御出席をお願いいたします。

3月15日土曜日は10時から環太平洋大学卒業証書・学位記授与式でございます。環太平洋大学で副議長の御出席です。

同じく15日土曜日ですが、13時から夢百笑カーの出発式が吉井の夢百笑でございます。議長、総務文教常任委員長の御出席をお願いいたします。

17日月曜日、この日は休会、予備日となっておりますが、9時30分から市立中学校の卒業式が各中学校で行われます。各議員の御出席をお願いいたします。同じく13時30分からは赤磐市人権教育推進委員会が赤坂健康管理センターで開催されます。北川議員、佐藤議員の御出席をお願いいたします。

18日火曜日は9時30分から市立の幼稚園の卒業式が各幼稚園で行われます。各議員の御出席をお願いいたします。

19日水曜日は9時30分から市立の小学校の卒業式が各小学校で開催されます。各議員の御出席をお願いいたします。

なお、この日の13時30分から赤磐市交通安全対策協議会が中央図書館で開催されます。議長、光成議員の御出席をお願いいたします。同じく13時30分から赤磐市社会福祉協議会の理事会が山陽総合福祉センターで開催されます。佐藤議員の御出席です。

3月20日木曜日は10時から本会議、委員長報告、質疑、討論、採決となります。議場で開催です。全議員の御出席をお願いいたします。

3月23日日曜日は8時30分から赤磐市消防団消防操法訓練大会が赤坂ファミリー公園で開催されます。各議員の御出席をお願いいたします。

24日月曜日は14時から柵原吉井特別養護老人ホーム組合議会在吉井川荘で開催されます。丸山議員、福木議員、下山議員の御出席をお願いいたします。

25日火曜日は9時から定期監査、監査事務局で行本委員の御出席です。この日の14時30分から柵原・吉井・英田火葬場施設組合全員協議会並びに議会が美咲町柵原総合文化センターで開催されます。北川議員、下山議員の御出席をお願いいたします。同じく15時からは例月出納検査、監査事務局で行本議員の御出席です。

26日水曜日は9時から定期監査、監査事務局で行本議員の御出席です。この日の13時30分から赤磐市社会福祉協議会評議委員会が山陽総合福祉センターで開催されます。福木議員の御出席です。

28日金曜日は10時から議会運営委員会、委員会室で開催されます。議会運営委員の皆さんの御出席をお願いいたします。この日の13時30分から岡山県広域水道企業団運営協議会が市町村振興センターで開催されます。議長、産業建設常任委員長の御出席をお願いいたします。

3月31日月曜日は14時30分から教職員の転任、退任式が中央公民館展示講座室で開催されます。議長、総務文教常任委員長の御出席をお願いいたします。

以上が議会関係の行事予定でございます。

○委員長（原田素代君）　じゃあ、続きまして。

○総務部長（池本耕治君）　委員長。

○委員長（原田素代君）　池本部長。

○総務部長（池本耕治君）　それでは、右側のページの市の行事予定案でございます。

3月1日土曜日10時から岡山県立瀬戸高等学校卒業証書授与式、瀬戸高等学校で市長が出席です。10時から岡山県立和気閑谷高等学校卒業証書授与式、和気閑谷高等学校で副市長が出席です。

2日の日曜日13時からくらしを考える集い、中央公民館で市長出席です。13時30分からサステナブルタウン研究会ワークショップ、桜が丘いきいき交流センターで市長が出席です。

3日月曜日9時30分から指名委員会、副市長の出席です。

4日火曜日10時から和気北部衛生施設組合議会、和気町役場で市長が出席です。13時30分から赤磐市医療体制の将来を考える懇談会、熊山支所で市長、副市長の出席です。

5日水曜日10時から本会議、一般質問、議場で三役の出席です。

6日木曜日10時から本会議、一般質問で、同じく議場で三役出席です。

7日金曜日は休会、予備日です。

9日日曜日11時からカップリングパーティー、和気鶴飼谷温泉で市長の出席です。

10日月曜日10時から本会議、質疑、委員会付託、議場で三役の出席です。

11日火曜日、休会、予備日でございます。19時から赤坂地域公立保育園再編に関する説明会、赤坂健康管理センターで市長が出席です。

12日水曜日10時から総務文教常任委員会、委員会室で三役の出席です。

13日木曜日10時から厚生常任委員会、委員会室で市長、副市長の出席です。

14日金曜日8時40分から指名委員会、議会会議室で副市長の出席です。10時から産業建設常任委員会、委員会室で市長、副市長の出席です。13時30分から赤磐市地域医療ミーティング、2階の会議室で副市長の出席です。

15日土曜日10時から環太平洋大学卒業証書・学位記授与式、環太平洋大学で市長の出席です。13時から夢百笑カー出発式、夢百笑で市長、副市長が出席をいたします。

17日月曜日は休会、予備日でございます。9時30分から市立中学校の卒業式、各中学校へ三役が出席です。13時30分から赤磐市人権教育推進委員会、赤坂健康管理センターで市長、教育長の出席です。

18日火曜日9時30分から市立幼稚園卒業式、各幼稚園で教育長の出席です。

19日水曜日9時30分から市立小学校卒業式、各小学校で三役が出席をいたします。13時30分

から赤磐市交通安全対策協議会、中央図書館で市長、副市長の出席です。

20日木曜日10時から本会議、委員長報告、質疑、討論、採決、議場で三役の出席です。

23日日曜日8時30分から赤磐市消防団消防操法訓練大会、赤坂ファミリー公園で市長、副市長の出席です。

24日月曜日13時30分から柵原吉井特別養護老人ホーム組合管理者会議、引き続き14時から柵原吉井特別養護老人ホーム組合議会、吉井川荘で市長が出席です。15時から教育委員会議、中央公民館第2会議室で教育長の出席です。

25日火曜日13時30分から柵原・吉井・英田火葬場施設組合管理者会議、引き続き14時30分から柵原・吉井・英田火葬場施設組合全員協議会、そして議会、美咲町柵原総合文化センターで市長の出席です。

28日金曜日10時から議会運営委員会、委員会室で三役の出席です。13時30分から岡山県広域水道企業団運営協議会、14時30分から岡山県広域水道企業団議会、市町村振興センターで市長の出席です。

31日月曜日は8時50分から新規派遣職員辞令交付式、市長、副市長出席です。9時から市職員退職、退任式でございます。大会議室で三役の出席です。14時30分から教職員転任、退任式、中央公民館点字講座室で市長、教育長の出席です。

以上が市の行事予定案でございます。

以上です。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

委員の皆さんのほうから議会、執行部通じて御意見、御質問がございましたらお願いします。

ありませんか。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 前から言ようたんじゃけど、何かまた同じことをしとんじゃけど。一応3月7日は予備日ということになっとなんで、これには議会報告会、班長会議というて、委員会じゃったらまだええかもしれんけど報告会というのは上げんでもええんじゃねえんじやろうかなとちょっと今思うて。我々にはわかったほうがええと思うんじゃけど、と思うたんですけどな。予備日をあえてそうしとるというのはおかしいし、と思います。

○委員長（原田素代君） はい、福木委員。

○委員（福木京子君） 何かの議論じゃそういう話になって決まったと思うんじゃけど。

○委員（北川勝義君） じゃあけえ僕、同じことを今。

○委員（福木京子君） ここへ上がつとるから。

それと、ちょっとお聞きすると、一般質問がたくさん出られとるそれとの関係もあるし、それしこれ、前とはちょっと違うんじやない。

○委員長（原田素代君） えっ。

○委員（福木京子君） 前回の議運との話では。

○委員長（原田素代君） 7日に予定してないということですか。しているんですよね。載せないという案が多いですね。わかりました。ただ、今、福木委員のほうから予備日としての扱いとしてどうしようかということですが。

はい、局長。

○委員（北川勝義君） ちょっと待って。それは違うがな。

○委員長（原田素代君） じゃあ北川委員。

○委員（北川勝義君） 局長じゃねえ、それは違うがな。予備日は予備日にしとかにやあいけんということを前提を言よるわけ。それで、この間その話を皆したがな、予備日にしとこうというて。委員会じゃったら委員会に入れにやあおえんけど、予備日じゃのうて入れにやあおえん。執行部のほうでは予備日になつとるというんで、この間はもうこれからは口頭では言うてもええけど書かんようにしましょうという話をしとったから、あえてこけえ出とるからちょっと言うて。

○委員（松田 勲君） 入れても括弧。

○委員（北川勝義君） 括弧にしても、裏のこの間言ようた予定表の後ろへつけようりましたが。あれにしようやというて意思統一できとったんじゃねえかなと今思うたんで。

○委員長（原田素代君） はい、じゃあ富山局長。

○議会事務局長（富山義昭君） 申しわけございません。事務局のほうの手違いでございまして、お断りを申し上げます。おっしゃるとおりでございますので、以後気をつけたいと思います。申しわけございませんでした。

○委員長（原田素代君） ありがとうございます。

そうしますと、とりあえず記載のほうはしないようにします。

○委員（北川勝義君） 何か言わなんだかな。行事予定表の。

○委員長（原田素代君） 何月の行事の中に一つで。

とりあえず、じゃあこの件は掲載のことはそのようにさせていただきます。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） 行事予定についてはこれで終わります。

続きまして、2番目の協議事項、定例会の会期及び日程及び議会運営についてですが、ちょっと議長のほうから少し提案がございまして、議長のほうからお願いします。

○議長（小田百合子君） はい、委員長。

○委員長（原田素代君） はい、議長。

○議長（小田百合子君） 初日に北部衛生施設組合の2件の事務の変更、規約の変更という案

が出てまいります。これを、私としては委員会付託をせずに直接本会議場で質疑を受けてという形にしたいと思いますので、よろしいかどうかを御協議願います。

○委員長（原田素代君） 3ページ、議会の日程表がございますが、この日程表のほうにもありますように和気北のこのたびの規約の変更と財産処分についての議案について、本会議での質疑、討論、採決という取り扱いにするということです。もうちょっと、なぜ本会議にするかという理由を説明してもらったほうがいいと思います。

○議長（小田百合子君） これは他市町と一緒にやっていることで、他は臨時議会までして先に決めております。ですから、うちの場合は早いから初日で間に合うであろうということで初日の最初に持ってきているわけなんです。ですから、正直言って時間を余りかけずに、もう中身というのがそう深く入るようなことでもないし、疑問のある方は本会議場で質問をきちんとしていただければいいわけですから、そうさせてもらいたいと思いますのでお願いします。

○委員長（原田素代君） という理由でそういう提案ですが、よろしいでしょうか皆さん。

○委員（北川勝義君） 委員長。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 何やかんやへかかってくるんじゃないけど、これがもうどこも、和気、備前市は臨時議会をして決められて、26年3月31日で北部衛生組合のごみの処分について取りやめることになるんで、これは1カ月前に出さなったら県のほうの許認可の関係があるんで。今議長が言われたように、たったそれだけ言うたらおかしいんじゃないけど、とりあえずそれだけのことなんで、やめるというのは皆さん知っとなんで、付託せずにぱっとやったほうがええんじゃないかなという。それで、この間も全協のときに言うたと思うんですけど、4月1日から議員の構成が4、4、4出とんが3、3、3にしようというこって、大体の大枠は話できとんです。予算上はそういうなんがあるんじゃないけど、まだ議会が決まってねえのに勝手に3、3、3にするわけにできんから4人になっとなんですけど、そういうこともあるんで、即日付託せずにやられたほうが早いかなあと思うんで。

○委員長（原田素代君） 賛成の御意見です。

ほかの方はよろしいですか。

○委員（福木京子君） ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい、福木委員。

○委員（福木京子君） 今回はそういう流れで本会議でやるんですけど、本来ほかの自治体は臨時議会……臨時議会じゃったんか。

○委員長（原田素代君） 今そうです。

○委員（福木京子君） ああそう、臨時議会で多分厚生委員会で審議をして臨時議会でやっと思ったと思うんで、ちょっとその辺がこちらがもうちょっと積極的にその辺を考えとけばよかつ

たんですが、今回このようになって委員会としてはちょっと残念なところがあるんですけど、その流れ、県の許認可の関係もあるということなので、十分全協でも説明していただいたり本会議でやっていただければと思います。

○委員長（原田素代君） それでは、ほかの委員の方から御意見よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） じゃあ、とりあえずこの2つの議案については委員会付託をせずに計上されます。

続きまして、局長のほうから説明をお願いします。

○議会事務局長（富山義昭君） 委員長、議会事務局長富山です。

それでは、お手元の資料、3ページのほうをごらんください。

平成26年3月第1回赤磐市議会定例会会期日程表案でございます。

本日のこの議会運営委員会に決定いただきますが、まず日程第1、2月27日木曜日午前10時から議会初日、本会議を議場で開会予定でございます。

会議録署名議員の指名につきましては、13番福木京子議員、14番佐藤武文議員をお願いいたします。

会期の決定につきましては、2月27日から3月20日までの22日間の予定でございます。

諸般の報告に続きまして、柵原・吉井・英田火葬場施設組合議会議員及び柵原吉井特別養護老人ホーム組合議会議員につきまして、欠員が生じておりますので補欠選挙を行います。候補者につきましては、この後改めて協議をいただきたいと思いますのでよろしく願いいたします。

続いて、議案の上程となります。このたびの議案は、同意案件が6件、報告案件が1件、承認案件1件、条例案件13件、予算案件19件、その他案件5件、計45件でございます。

赤磐市固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについての5件及び赤磐市教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについての1件は、人事案件のために、申し合わせによりまして本会議場で直ちに質疑を行った後、委員会付託を省略して討論、採決を行う予定でございます。

地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告については、本会議場で直ちに質疑のみを行っていただきます。

平成25年度赤磐市一般会計補正予算（第5号）につきましては、専決処分の承認を求めるものでございます。本会議場で直ちに質疑を行った後、委員会付託を省略して討論、採決を行う予定でございます。

先ほどお話のありました和気北部衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び和気北部衛生施設組合規約の変更について及び和気北部衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び和気北部衛生施設組合規約の変更に伴う財産処分についての2件は、先ほどもございました、また執

行部から初日に即決をお願いしたいという要望もございますので、本会議場で直ちに質疑を行った後、委員会付託を省略して討論、採決を行います。

赤磐市過疎地域自立促進市町村計画の変更につきましては、総務文教常任委員会に委員会付託を行います。

赤磐市バス運行に関する条例の一部を改正する条例から赤磐市火災予防条例の一部を改正する条例までの13件の条例につきましては、それぞれ所管の各常任委員会に委員会付託を行います。

赤坂天然ライスの指定管理者の指定と土地改良事業の施工変更については、産業建設常任委員会に付託をいたします。

続きまして、平成25年度赤磐市一般会計補正予算（第6号）から平成26年度赤磐市立水道事業会計予算までの19件につきましては、ごらんのそれぞれの常任委員会へ付託をいたします。

翌28日金曜日もし引き続き本会議、議案の上程を予定しております。

なお、27日は質疑通告の受け付け開始となっております。

続きまして、3月1日土曜日から4日火曜日までは休会です。

5日水曜日は午前10時から本会議、一般質問です。なお、質疑通告の締め切りがこの日の17時となっております。

6日木曜日は午前10時から本会議、一般質問の2日目です。この一般質問につきましては、15名の方から提出がございました。質問者数の割り振りにつきましては、この後御協議をお願いいたします。よろしく願いいたします。

7日金曜日は休会、予備日となっております。

8日土曜日、9日日曜日は休会です。

10日月曜日は午前10時から本会議、質疑でございます。質疑終了後、議案の委員会付託を行います。請願につきましても、上程後、委員会付託を予定しておりますが、別添の請願陳情文書表をごらんください。別冊にしておりますが、今回請願2件が提出されております。

請願につきまして、請願第1号ですが、平成26年2月18日、持参されました。件名は特定秘密保護法廃止の意見書提出を求める請願でございます。請願者は赤磐市桜が丘東4-4-176、赤磐九条の会代表、渡辺康夫様です。紹介議員は福木京子議員で、付託委員会は総務文教常任委員会です。

請願第2号は、同じく2月18日に持参されました。件名は手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願です。請願者は岡山市北区南方2丁目13-1、岡山県総合福祉ボランティアNPO会館4階東備視聴覚障害者協会会長長野いずみ様です。紹介議員は丸山明議員で、付託委員会は厚生常任委員会でございます。陳情はございません。

もとの会期日程表のほうへ戻っていただきまして、3月11日火曜日は予備日となっております。

12日から各委員会です。12日水曜日午前10時から総務文教常任委員会、13日木曜日午前10時から厚生常任委員会、14日金曜日午前10時から産業建設常任委員会となっております。なお、この14日は討論通告の受け付け開始でございます。

15日から19日水曜日までの5日間は休会です。

なお、17日月曜日は予備日。

19日は、この日17時が討論通告の締め切りとなっております。

3月20日木曜日午前10時から本会議、定例議会最終日です。各委員会からの委員長報告、質疑、討論、採決を行います。

なお、この日、後ほど御案内いたします田原用水組合の議会の議員選挙もお願いいたします。

なお、また請願が採択された場合には、意見書等の発議をお願いする予定でございます。

次に、赤磐市議会委員会条例の一部改正についてが議員発議による議案として提出されます。この議案につきましては本会議場でそれぞれ説明の後、直ちに質疑を行い、委員会付託を省略して採決を行う予定でございます。この条例につきましても、後ほど御協議をいただきたいと思っております。

最後に、委員会の閉会中の継続調査及び審査について議長から発議を行い、3月議会の日程が終了の予定でございます。

以上が現在予定されております3月議会の議事日程案でございます。よろしくお願いたします。

○委員長（原田素代君） 議事日程案についての御意見、御質疑を賜ると、さっきの委員会条例の一部改正はここで説明は受けないわけよね。

○議会事務局長（富山義昭君） はい、別途協議です。

○委員長（原田素代君） 別途ですよ。では、添えてありますということで。

何かありましたらお願いします。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） それでは、なければ続いて協議事項第3番目、一般質問についてです。

事務局長のほうから提案をお願いします。

○議会事務局長（富山義昭君） はい、委員長、事務局長、富山です。

先ほども申しました、一般質問は15人の議員さんから提出されております。別冊でお手元にお配りしております。

日程につきましては、先ほども申しました3月5日水曜日、6日木曜日、そして予備日が7日金曜日となっております。お手元にあります一般質問通告表のとおりでございますので、それぞれの発言事項、発言の要旨をまとめております。ごらんいただきたいと思いますが、これ

のそれぞれの人数の割り振りについて御協議をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

○委員長（原田素代君） 今までの申し合わせは、1日の最大人数が8人という申し合わせをしておりますが、今回15人ということです。半分に割って7、8ですが、先ほどの福木委員のように予備日もあるという御意見もあります。皆さんのほうで御意見のほうをお願いしたいと思います。

○委員（北川勝義君） はい。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 予備日もあるという話で、これは本当に予備日にこういうことを書いておえんのんじゃけど書いとんじゃけど、一応予備日というのは議会報告会の班長会議をやるということに決まっとなんじゃからとりあえず2日で済まさないやおえんのんじゃねえかと思うんで。1日目のときをとりあえず8人行っていただいて、それで時間的に見て物すごくなった場合はそれは大変なことになるかもしれんけど、ならんのんじゃねえかと思うので8人にしていただいて、次の日を7人にしてもらおうというように。せえで、7人が早う終わる場合はええし、それは仕方がねえというようなことにせにやあおえんのんじゃねえかなと思います。それで、とりあえずもし長う長うなったら延ばしやあええんじゃけど、議会報告会、班長会議がもう10時からにしてあるんじゃから、これはもう約束事じゃから、こっちに迷惑かけんようにやっていたらきやあええんじゃねえかなと思います。

○委員長（原田素代君） そういう御意見。

はい、福木委員。

○委員（福木京子君） 私はやっぱり今回15人というたらもうちょっとなかなかすごい数なんですけど、十分時間をかけて一応2日と3日目も多分午前中ぐらいまでかかると思うんですけど、そのぐらいで2日半ぐらいの割り振りでやるべきじゃないかなあと思います。そうしなすと、8人もというたらちょっときついんじゃないかなあと思います。普通考えてみて。

○委員（北川勝義君） ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい。

○委員（北川勝義君） 反対じゃねえよ。別に3日しようとなんじゃけど。ただ、こけえ議会報告会の班長会議があるが。これも重要なことじゃからというのが一つあったんと、それから今委員長が言われた8人というのをおおむね8人と決めとるでしょう。じゃから、これが17おつたらもう3日とらにやあおえんけど、今回はぎりぎりとらにやあおえんのんじゃねえかなあちょっと今僕は思うとんで、それは福木さんが3日十分やれというんなら別に僕構やへんこっちゃけど、予定しとることがなけりやあええんじゃけど、そういうのがあるんで、できりやあ今回は決めとんじゃから8、7ぐれえに変えたほうがええんかなあと思うて。かえって案ずるより産むがやすしで、8日の日も5時ちょうどぐれえに終わって、7日も5時10分とか

に終わる可能性も。じゃから、いつもお願いしとる議長にお願いしたり執行部のほうも答弁をきちっとやってもらうたら終わる場合もありますが、と今思いましたんで。

○委員長（原田素代君） ほかの委員の方からどうですか。

はい、松田委員。

○委員（松田 勲君） 私も一応8人という枠もあるので8、7で。

○委員長（原田素代君） 8、7で。

ほかの委員さんはいかがですか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） 福木委員、そうしたらじゃあ皆さんの総意で、1日目が8人、2日目が7人で予定を立てさせていただきます。

○委員（北川勝義君） 福木さんいいんじゃない。違うん。

○委員（福木京子君） それでもそれはしょうがないが。しょうがないけど、私はやっぱり予備日もあるんだから十分とるべきだという意見は述べておきます。

○委員長（原田素代君） わかりました。

そうしましたら、一般質問の割り振りは以上のようにさせていただきます。

そうしましたら次、第5番目、田原用水組合議会議員選挙。

その前か、ごめんなさい。

一部事務組合議会議員及び議会選出委員会委員についての提案を、先に局長から議長へ、お願いします。

○議会事務局長（富山義昭君） 事務局長、富山です。

○委員長（原田素代君） はい。

○議会事務局長（富山義昭君） 資料の4ページをごらんください。

ただいまそこに決めております議会選出各種委員会委員の一覧をつけております。

この中で、先ほど申しました山下議員の関係でございます。欠員となっておりますのが4番の柵原・吉井・英田火葬場施設組合議会議員と6番の柵原吉井特別養護老人ホーム組合議会議員、それから各種委員会の委員ということで、25番にあります赤磐市経営生産対策推進会議委員、この3件につきまして欠員が生じておりますので後任を決めていただきたいということでございます。よろしく願いいたします。

○委員長（原田素代君） そうしましたら、じゃあ議長のほうから提案を。

○議長（小田百合子君） 委員長。

○委員長（原田素代君） はい、お願いします。

○議長（小田百合子君） これは提案をさせていただきたいんですけども、この4番、火葬場施設組合、それと6番、柵原吉井、この2つは同じ日にあります。ですから、同じ方がいいんじゃないかと思うのと、それと一組の仕組みを御存じの新人議員じゃなくて、はっきり言えば

例えば佐藤議員のような方に、かつ厚生委員会の案件ですので、厚生委員会の中の佐藤議員に受けていただくのがいいんじゃないかなと思います。もう一つの赤磐市経営生産対策推進会議というのは農業関係ですので、産建のほうからどなたか出ていただくようにしたらいいと思うんですよね。

○委員（北川勝義君） ちょっといいですか。

○委員長（原田素代君） いいですか。

○議長（小田百合子君） どうぞ。

○委員長（原田素代君） じゃあ北川委員。

○委員（北川勝義君） ちょっと反対です。何でもこういうことを言よう、議長の考えもええんじゃけど、ちょっと議長にしたら思慮深うねえんかなと思うて。議長は知っておられる、皆さんも知っとる、皆さんで決められたんじゃけど、今言よう。議運で決めりゃあええことを議運で決めていきようるけええんじゃけど。別にけなしょんじゃのうて。北衛が来年の4月1日から3人になるんですよ、議員が。というのが、今4人ずっとやっとなが3人、3人になるから、今もちょっと個人的には話しようて皆さん4人と話をしとんですけど、保田さんとも話したら、保田さんが私がおりますという話で今話をしとんです、4月になって。そうしたら、中へ関係があるというたら北衛か特養か行ってもらようた。せえで、今議長が両方あるというて言われたんじゃけど、僕も片方しか行きようらんです。僕も片方だけ行きようて両方行つてねえんで、できりゃあ保田さんに、今さっき僕個人的にはどっちかを保田さん受けちゃらにゃいけんわというて、2つも受けんでも1つ、例えばというたら特養なら特養に行つてもらうとか、せえから佐藤さんがええというたら火葬場のほうへ行つてもらようようにせなんだら、2人じゃけえ1つのことをせんでも別のことがあるんでそうしてもらえたらと思うんじゃけどな。それが1個あったんですよ。

○副委員（保田 守君） 同じ日じゃないんですか。

○委員（北川勝義君） ねえです。同じ日のときもあるし日じゃねえときもあります。

○委員長（原田素代君） どれとどれが。特養と火葬場。

○委員（北川勝義君） うん。

○委員長（原田素代君） 特養と火葬場は基本は一緒です、いつも。

○委員（北川勝義君） いや、いつもじゃねえ、今も僕が出てしょうるから違うときがある。違いますというて、別の日になってやっつてしよんですよ。

○委員長（原田素代君） 今回はね。でも、通常は午前午後です。

○委員（北川勝義君） いや、通常じゃねえ、過去のこつて、今現実のことを僕が言よんじゃから。あなたが出て言よんじゃのうて僕が出て知っとるから今言ようだけで、違うたら言うてくだせえよ、違うとつたら。じゃけえ、今はそうですよというて言ようるわけ。じゃけえ、出れますよということ、どっちかにしてもらやあ。せえで、というのが一つ落ちるから入れて

もらやあええんじゃねえかと思うたという考えが。

○委員長（原田素代君）　そういう御意見です。

○委員（北川勝義君）　それと、別に僕はこっちのことの次の北衛のほうが減ってくるんで、それも議長、大変申しわけねえ、それを考えてどっちかへ保田さんに出てもらうて、斎場に佐藤君が出るなら佐藤さんが出て保田さんが柵原吉井特別養護老人ホーム組合議会のほうへ出てもらうと。

○議長（小田百合子君）　一人は厚生から出てもらいたいかなと思って。

○委員（北川勝義君）　じゃけど、そねえなことを言うたら山下さんは厚生じゃねえがな。

○委員長（原田素代君）　いや、だから……。

○委員（北川勝義君）　違う違う違う。これは今言ようたそんな話をしようたら皆めげてしまうんじゃ。それはあんたらが思うたようにしてえならすりゃあええけど、柵原吉井とかというというのは、柵原町と吉井町とで吉井も出るということで、今まで吉井の組合のほうに下山さんと山下さんは出ようたんじゃけど、僕がほかのがあって出なんで、ほかの人が出てそけえ行きようたから。せえで、今回はいけんから僕が出ますよと、柵原も出てくれというから出よってやりよんで。そこの関係ねえとこへちよいちよいくよりは厚生の関係があつたらええんじゃけど、ほかのことで行くんじゃから違う人も当たつと場合がありますが。それを行つてもらわにゃおえんじゃねえかというて。逆に言うたら、今議長が言われたこと、保田さんが26番が言うたろう。26番があつたが。出しゃぱりよんじゃねえんじゃけど、産業じゃから産業から保田さんが出て問題ねえわけじゃ。そうしたら、向こうが誰が今、議長が言ようられる方、佐藤さん、やりゃあええということもできるんじゃけどな。僕全然このことは、北衛のこの関係のだけ僕頭へつけて言ようるから。じゃけえ、保田さんがどっちかええのを言やあもう。

○副委員長（保田 守君）　あの。

○委員長（原田素代君）　はい、保田副委員長。

○副委員長（保田 守君）　先ほどこれが始まる前に北川さんのほうから。

○委員（北川勝義君）　ちょっと保田さん待つて。25番のことは全然頭へありませんでした。25番のことは頭になったから。

○委員長（原田素代君）　今はちょっと済みません、整理します。組合議会のほうだけちょっと話を集中したいと思うんです。

はい、どうぞ。

○副委員長（保田 守君）　それで、この前から人員を削減するというのは北衛のほうで言われとつたことで、それで私としては個人的に4人出とつて3人の方のベテラン議員さんが出られとつてやっていく中で、赤磐のほうで1人減らすという話が出たときに、先輩の方にやってもらうて私がおりたほうがいいんじゃねえかなと思うとつた部分はあつたんです。それで、け

さ方話があったもんで、それはええですよという。議長やこうと事前打ち合わせをする後の話なんですけど。そうしたら、考えてみたら2つになりますよね、私が3つやっとするのは。老人ホームでもこっちの産建のほうでも受けます。

○委員（北川勝義君） ちょっとええですか。

○委員長（原田素代君） 受けますということで。

じゃあ北川委員。

○委員（北川勝義君） 僕は25番があるのを議長、気がついてなかったんじゃ。せえで、25番というたらちょうど今思ようて、産建の副委員長じゃが。じゃあから25番には出てもらうたほうがええわなと思うて。山下さんが出とったが。あんたが出とんかな。

○委員（金谷文則君） 私が出とる。

○委員（北川勝義君） 出とろう。

○委員（金谷文則君） 今ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい、金谷委員。

○委員（金谷文則君） ざっと皆さんお話しされとる中でいくと、今保田副委員長のほうが3番の和気北の関係で議員が減った場合にはどっかへということになれば、今山下さんがやっておられた4番、6番のところで老人ホームのほうへ行かれて、佐藤さんが例えばさっき議長が言われた厚生の方のどこかに行っていてというふうに分けられれば一番スムーズなんじゃないかな。

○委員（北川勝義君） 4番、6番いっしょじゃ、厚生じゃがな。

○委員（金谷文則君） 厚生の人どちらかが行って、それで生産対策のほうは割かし農業関係のこともあるし、もし治徳さんのほうが入ってもらったら、そうすればちょっとおさまるんじゃないかなと思うんですけど。

○委員（北川勝義君） よその委員会とか言うらんのかなんじやけどと思うて。今言うた特養へ行ってきて火葬場とすりゃあええ。

○委員長（原田素代君） 特養と火葬場、どちらにどちらにお願いしましょう、佐藤さんと保田さん。

○副委員長（保田 守君） 私が老人ホームのほうで。

○委員長（原田素代君） 特養のほうに。そうしましたら……。

○議長（小田百合子君） 委員長。

○委員長（原田素代君） はい、小田議員。

○議長（小田百合子君） それをどっちがどっちに行くかというのを佐藤さんと保田さんで協議してもらったほうが、ここにいらっしやらないんで。

○委員（北川勝義君） 今、議長、口挟むんじやけど、議運の中で決めようるから、議運で大体皆割り当てしようたから。こっちで北衛の関係があったから言いますから、保田さん、老人

に行くなら老人に行ってください。

○委員長（原田素代君） そうしましたらまとめますね。いいですか。

火葬場のほうは厚生委員会の佐藤さんに、それから特養のほうは産建の保田さんに、それで経営生産対策推進会議の委員は治徳さんにということでここでは確認させていただいて、それぞれの担当の方に御了解いただきますということで。

○委員（北川勝義君） 25番は治徳さんじゃな。

○委員長（原田素代君） 25番は治徳さんです。

じゃあ、一応この欠員に関するものは終わりです。

じゃあ次、5番目、田原用水組合議会議員選挙についての説明を局長をお願いします。

○議会事務局長（富山義昭君） 委員長、議会事務局長、富山です。

○委員長（原田素代君） はい。

○議会事務局長（富山義昭君） お手元の資料の5ページをごらんください。

田原用水組合の組合議会の議員選挙にかかわることでございます。この田原用水組合の規約によりますと、この任期がことしの3月31日までということになっております。この規約の中で、赤磐市からは旧熊山町の7つの地区、円光寺、吉原、河田原、釣井、徳富、小瀬木、松木、その4地区から4人の議員を出すようにということが決められております。そこにございますように、関係10人の区長がおられます。この10人の区長からその5ページにあります4人の方が推薦ということで議長のほうに出てまいりました。この候補者につきまして、最終日に選挙をしてお決めいただきたいとこういうことでございます。よろしく願いいたします。

○委員長（原田素代君） 選挙といってもこれは推薦でもう出されているので、もう承認するかどうかですよね。一人一人するんですか。

○議会事務局長（富山義昭君） いえ、もうこれの選挙ということになります。

○委員長（原田素代君） わかりました。

○議会事務局長（富山義昭君） 4人を決めるということで。

○委員長（原田素代君） 定数4人に対して4人選出するということですね。

○議会事務局長（富山義昭君） この4人ということが推薦で出ておりますので、よろしく願いいたしますということです。

○委員長（原田素代君） ということで、特段何か御質問がありますか。よろしいですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） そうしたら、これは当日、最終日でしたね。選挙ということになるそうです。

続きまして、協議事項6番目、条例の一部改正についてです。

お願いします。

○議会事務局長（富山義昭君） 委員長、議会事務局長、富山です。

資料、引き続き6ページをごらんください。

赤磐市議会委員会条例の一部改正ということでございます。

このたびの条例改正につきましては、昨年12月の定例会におきまして議決をいただきました赤磐市事務分掌条例の一部を改正する条例、これの改正によりまして総合政策部が新設されることになりました。また、市民病院が診療所となりまして市民生活部の所管となりますことから、この赤磐市議会委員会条例の必要な箇所を改正するというところでございます。

それでは、1枚めくっていただきまして、7ページに新旧対照表がでございます。

左が改正後ということになっておりますが、第2条第2項第1号では総務文教常任委員会の所管を記載しておりますが、この総務部の前に新たに置かれまます総合政策部を置くということで、総合政策部は総務文教常任委員会の所管ということになります。

また、第2号には厚生常任委員会の所管を記載しておりますが、先ほども触れました、市民病院が診療所となりますことから市民生活部の所管となります。市民生活部及び保健福祉部の所管に属する事項というふうに削って改正ということになります。

また、第22条の第1項で赤磐市議会会議規則を引用しておりますが、平成24年に全部改正をしておりますので、制定年が平成24年が変わっております。このたびあわせて改正をさせていただくということでございます。改正内容については以上でございますが、この条例改正の発議につきましては議会運営委員会の委員長から提出していただきまして、賛成者は委員の皆さんにお願いしたいと思います。御協議をよろしくお願いいたします。

以上です。

○総務部長（池本耕治君） 委員長、済みません。

○委員長（原田素代君） はい、池本部長。

○総務部長（池本耕治君） 市民生活部の所管。

○委員長（原田素代君） どのことですか。

○議会事務局長（富山義昭君） 済みません、失礼しました。言い方を間違えております。いずれにしても、ここではそれぞれの委員会に属する部をあらわしております。そちらにあります、現行では厚生常任委員会に保健福祉部及び市立病院とありますが、病院がなくなることから保健福祉部と改めるものでございます。大変失礼しました。説明が間違っておりました。

○委員長（原田素代君） ですから、変わらないんですね。

○議会事務局長（富山義昭君） はい、よろしく申し上げます。

○委員長（原田素代君） 保健福祉部の所管になるということですね。

○議会事務局長（富山義昭君） 厚生常任委員会に属するもので今までは病院がありましたが、病院がなくなるので削るということです、済みません。

○委員長（原田素代君） わかりました。

- 委員（福木京子君） ごめん、ちょっといい。
- 委員長（原田素代君） はい、福木委員。
- 委員（福木京子君） 総務部を総合政策部と総務部とこう変えるんでしょう。
- 委員長（原田素代君） ふえるんです。
- 委員（福木京子君） ふえるんでしょう。それで、この書き方が意味があるんじゃないと思うんですけど、総務部を総合政策部と総務部と、これはどう意味が。いや、ふえるんじゃないけど。意味わかります。
- 議会事務局長（富山義昭君） 委員長。
- 委員長（原田素代君） はい、局長。
- 議会事務局長（富山義昭君） それは条例の書き方の問題でありまして、総務部とありますが、その前に新たに書き加えたのは総合政策部、というのが前に来るといふそういう意味だけで他意はございません。条文の書き方の問題でございます。
- 委員（福木京子君） ちょっと意味があるんかと思いました。わかりました。
- 委員（北川勝義君） ちょっとええ。
- 委員長（原田素代君） はい、北川委員。
- 委員（北川勝義君） 委員長、済んどったことなんじゃけど、田原用水のを今ちょっと調べようたら、僕の勘違いでよかったんじゃないけど、福木さんが何も言われなだけえ間違いねと思うたんじゃないけど、5ページのとけえ、河本省吾というのがあるんで、住所、野間じゃったような気がしたんじゃないけど、河田省吾の間違えかなと思うて、年もよう似とるけえ、と思うたら、えかったんじゃないけど、確認してきたんじゃないけど、こっから下は自分らが打つん。どうしょんこれは。皆向こうが打ってくるん。向こうが全部これも入れてしてくるということ。ほんなら間違いねえと思う。今ちょっと年も同じで、野間と松木違うけど今確認だけ、河田と。
- 委員（福木京子君） 違う、下。
- 委員（北川勝義君） 1つ下じゃ、似たような年がわからんから確認とったんじゃない。福木さんが何も言われんけえ、ええと思うた。こういうなんを出してもらうのは皆向こうから全部出てくるんですな、確認は。
- 議会事務局長（富山義昭君） はい。
- 委員（北川勝義君） こっちがこういうなんとひな形じゃのうて。
- 議会事務局長（富山義昭君） はい。
- 委員（北川勝義君） わかりました。
- 委員長（原田素代君） そうしたら戻りますが、この条例については一応この議会運営委員会の名前で提案するということですので、皆さんのほうで御了解をいただきたいのですがよろしいですか。
- 議会事務局長（富山義昭君） 委員長。

○委員長（原田素代君） はい、局長。

○議会事務局長（富山義昭君） 提案は委員会で提案することじゃなくて委員長の個人の名前で出していただく。

○委員（北川勝義君） 個人ですんじやが。それに賛成者がみんなになるだけの話。

○委員長（原田素代君） 議運の皆さんの御同意をいただきたいのですが、よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） それでは、これを提案させていただきます。

それでは、7番目のその他でございますが、まず執行部のほうから何かその他ありますか。ございません。

局長、どうぞ。

○議会事務局長（富山義昭君） その他の案件でございますが、1件だけ。

先ほど来お話も出ておりますが、和気北部衛生施設組合の組合議会の議員の数につきまして、4人が3人という方向で今話が進んでおると聞いております。このことについて、改めて正式に規約の改正ということになるかと思えます。その件につきまして、今後出てまいりますので、開会中の定例会の中でもう一度この議会運営委員会を開いていただいてそのことをお決めいただくということになるかと思えますので、これはそのような予定ということで御理解いただきたいと思えます。

○委員（北川勝義君） どういうこと。

○議会事務局長（富山義昭君） 4人が3人になるという規約改正が行われる見込みだということが今想定されておりますが、今現在その規約についてはまだ何も出てきておりませんので。

○委員（北川勝義君） それは北部衛生からじゃろう。

○議会事務局長（富山義昭君） はい。それが先ほどの日程でも申しました3月4日に和気北部衛生施設組合議会が開かれます。そこで、正式な恐らく議題であろうと思えますので、それ以降、4人を3人という規約改正の動きになってまいると思えますので、そうなりますとこの議運で改めてお諮りをいただくということの予定が入るとということで御理解いただいております。

○委員長（原田素代君） 今議会中にその議案を取り扱うことになるだろうということですね。

○議会事務局長（富山義昭君） はい。

○委員長（原田素代君） わかりました。

○委員（北川勝義君） ちょっといいですか。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 言ようことはようわかるんじやけども、備前市も決まっとる、和気

町も決まってるから、赤磐市が初日の27日に上程して採択して可決したらもうすぐ3月4日には北衛は決まると思うんです。

○委員長（原田素代君） いやいやいや、定数は4日に決まるんでしょう。

○委員（北川勝義君） じゃあから4日に決まるんじゃ。赤磐市が決まらなんだからできんから、2つは決まってるから、赤磐市が27日の議案上程日の当初のときに。

○委員長（原田素代君） 当初に出す予定なんですか。

○委員（北川勝義君） 違うわ。

○委員長（原田素代君） いや、だから北衛の議会は4日におやりになるんですね。

○委員（北川勝義君） 4日じゃけど、違う違う。

じゃからこれ、火葬場や全部いくんじゃけど、ずっといきようる中で付託せんということ。どこで、何番目で。和気北部衛生の真ん中のとこで、これのときに今議長が言うたように規約の変更についてを赤磐市のほうに出して、赤磐市が初日の27日に可決したら3月4日に議会になると思って、そうなったときにそれを直さにおえんから、その文書の条例案を規則をここへ出してくるから議運を開いてくれというだけということ。じゃから、言うたらちょっとそこで意見なんじゃけど、3月4日が、言い方は悪いんですけど、すぐに文書ができるとかじゃねえ、3月4日じゃから、4日になるんじゃったらこれの予定表でいうんじゃねえんじゃけど、議運をわざに関くというんじゃのうて同じときに開いてもらいてえということを書いたかったわけなんじゃ。

○委員長（原田素代君） 同じというと。

○委員（北川勝義君） 本会議が5日でしょう。一般質問でしょう。5日のときに昼の間でもええから休憩時間を、そういう意味の、9時に来いじゃのうて。

○委員長（原田素代君） 設定の問題でしょう。

○委員（北川勝義君） 設定をしてもろうたら。

○副議長（岡崎達義君） 別の日じゃなくて。

○委員（北川勝義君） そうそう。予定もあるから、12時40分ぐれえから、それだけじゃから、議長、ちょっとの間じゃろう、長えんじゃねえけえ。御飯も1時まで食べんでも40分から20分ほどにしてもらうたらというのを言いたかったんですよ。

○委員長（原田素代君） 8人の日じゃなくて7人の日のほうがいいんじゃないですか。

○副議長（岡崎達義君） そりゃあ最初の日の方が。

○委員長（原田素代君） 大変ですね、1日目は、お昼も削られ。

○委員（北川勝義君） 別に、僕は5日でも6日でもええんじゃけど、5日にしときゃあ予定もすぐできやすからというんで、一日でも早えほうが。

○副議長（岡崎達義君） そりゃ、9時半に出てきて。

○委員（北川勝義君） それを言わんようにしょうや。来るんで。

○委員長（原田素代君） ちょっと待ってください。

はい、局長。

○議会事務局長（富山義昭君） お話の趣旨はわかりましたので、いつ議案が来るかということがまず必要ですので、議案が来ましたら先ほどおっしゃられたように、この議会運営委員会を開くについては昼休みの休憩の時間を利用してという方向で日程を入れていただくということによればそのようにさせていただきたいと思いますが。議案そのものが5日に来るか6日に来るかというのは向こうともよく連絡をします。よろしく願いいたします。

○委員長（原田素代君） じゃあ、一応その4日の結論が出てから。

○委員（北川勝義君） 議運は委員長にお任せしますんで、日にちはできたらわざに出てこいじゃのうてしていただきてえというだけ。もし最悪の場合じゃったら、一般質問を1日済んだ後に5時半からちょっとやってもらおうということも、お任せしますから。

○委員長（原田素代君） どこかに抱き合わせるということで設定します。

○委員（北川勝義君） 要するに、経費もかかるこっちゃし、わざに来たらいけんということと言いたかっただけ。

○委員長（原田素代君） わかりました。

一応、もう一度議運がその議案について開かれるということだけ局長のほうから改めての御説明がありました。

それ以外できょうの議運全体について何かありましたら。

○委員（金谷文則君） 委員長。

○委員長（原田素代君） はい、金谷委員どうぞ。

○委員（金谷文則君） 山下議員がお亡くなりになって産建のほうで人数が1人減るということで、一応決められたことであれば条例、その中には6人ということになっているんで、もし死亡した場合に欠員が生じた場合はどうするというような何か規定があるのかどうか、多分ないんじゃないのかな。6人が5人になるということはやっぱり審議するにしても足りない。そうならば誰か入っていただくか何かしないと、5人でというのはもう余りにもちょっと少な過ぎると思うんで。何か規定があるのであればいいですけど、なければちょっと何か考えていただけないかなあということをお聞きしたいんです。

○委員長（原田素代君） 局長のほうから。

○委員（北川勝義君） ちょっと。

○委員長（原田素代君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 欠員ができた場合に、死亡とか辞職してやめたときに数をふやすとか今言うた、産建が5人になるから6人にしてくれたらどっかが1人減るが。これは兼ねれんのじゃから。

○委員（金谷文則君） だから、そのことを言いたかったんじゃ。

○委員（北川勝義君） それは不可能なんじゃ。

○委員長（原田素代君） 金谷さん、事前に聞いてない。今の話は今初めて。

○委員（金谷文則君） 何も聞いてません。

○委員長（原田素代君） じゃあちょっと無理かなと思う。

○委員（北川勝義君） 無理じゃなかろうが。欠員になったらそれで終わりじゃがな。ばかなことを。

○議会事務局長（富山義昭君） 改めて確認をさせていただいて。

○委員（北川勝義君） 改めてというて確認できるわけねえが、できんのに事務局はむちゃばあ言ようらあおめえ。

○議会事務局長（富山義昭君） 済みません。

○委員（北川勝義君） 職員がちょろげなことを言ようておえるもんか。

○委員（金谷文則君） 多分ないと思うんじゃけど、一言言うとかんと。

○委員（北川勝義君） 委員長。

○委員長（原田素代君） そういう意味ですね、わかりました。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 今の話は常識問題じゃから、局長もやっぱりプロパーじゃからそういうことはならないというて。きのう山下さんが死なれたんじゃねえんじゃけえ、もっと前に死なれたんじゃけえ、それはわかるんじゃけえそんなことは常識でもらわにやおえんのと、それとあと2点、そのことに関してなんじゃけど、1点は3月議会中の議場内の整理は議長に任すんじゃけど、どこでも吉井でも現職が死なれたときに会期のそのときだけはテーブルの上へ花を供えとったんじゃ。ぜひ、議長の采配に任せますんで。6月もせえとか言いませんので、3月の議会の開会中だけやっていただきてえんと、議員じゃから心を込めてみんなで黙祷じゃねえが何か議長、副議長の音頭でやってもらえりゃあ何か格好がええかなあと思う。ほかに何かしちゃうという人がおったんじゃ。

○議長（小田百合子君） はい。

○委員長（原田素代君） はい、議長。

○議長（小田百合子君） 全部代弁していただいたんで言うことがなくなりましたけども、議会の初日に黙祷とそしてお花を机に置かせていただく。それで、3月議会の初日だけは名札を立てたままで、その後はすぐに撤去というふうに相談をしております。

○委員長（原田素代君） そのように。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） そうしていただきゃあなおええんじゃけど、嫌いであろうと好きであろうとそういうことは抜きで当たり前の話じゃから、礼儀のこっちゃからすべきじゃと思うとんじゃけど。

それからもう一個、何でもこういうことを言うというたら、ほかの議員さんの中で何かしやりにやいけまあというて言うけえ、ちょっと今、それであえて委員長に聞かせてもろうたんで、議運の中で。

せえでもう一点は、これは抜本的なことでもっと大きい話なんで議運で決めるとかどうこうじゃねえんですけど、議運の中じゃから確認して、今ちまたで言うたら死なれて葬式があつて済んだころにはもう電話があつて補欠選挙をするんかという話から繰り上げ当選するんかとかというて話ばあ言うてくるんで、繰り上げ当選はありませんというて。補選も3人ここじゃつたら欠けりゃあ補選ができるけど、1人じゃできんと思うんじゃけど、何かの市長選とか県議選とか衆議院選挙をあわせてやる時があつたりする可能性もなきにしもあらずなんで、ということがあるんで、それはどんなんかなあという話。僕もちょっと聞かれとるから、聞かれたときによう答えなんだから個々に聞きゃあえかつたんじゃけど、市のほうがする考えがあるか、議会かどっちかわからんのんじゃけど。例えばというたら、近々というたら来年県会議員選挙がありますが、統一地方選挙や。そのときにするんかどんなんじゃろうかなと。これはどこが決めりゃあえかわからんのんじゃけど。うちは何人じゃつたかな。

○議会事務局長（富山義昭君） 6分の1以上。

○委員（北川勝義君） じゃから何ぼ。

○議会事務局長（富山義昭君） 4人です。

○委員（北川勝義君） 3人じゃねえんか。

○議会事務局長（富山義昭君） 3人までは。

○委員（北川勝義君） 3人はおえんのんかな。3×6=18じゃけえ。

○議会事務局長（富山義昭君） 4人から。

○委員（北川勝義君） 4人から。4人になったら。

○委員長（原田素代君） 直近の国政や県議選のことですが。

はい、池本部長。

○総務部長（池本耕治君） 先ほどの4人以上になりましたら補欠選ありますけれども、補欠選は市長選と同じということになっております。したがって、合併に関して市長選と市議会議員選挙と一緒に、基本的にはないと思われま。

○委員長（原田素代君） わかりました。

金谷委員。

○委員（金谷文則君） 話の途中だったんですけど。

○委員長（原田素代君） 大変失礼しました。

○委員（金谷文則君） 私が何でもさっきの質問をしたかというて、もう一年先になると今この委員会の構成を変えなきゃいけないというときに、今は産建が6が5ということですけど、この先ひょっとしたらじゃあ総務を5にするとかそういうふうな話になるのかなというふうなこ

とで、そういうことの確認もあわせてしておきたかったので私今その質問をさせていただいたんです。いつまでも産建だけ5人というわけには私としてはちょっといかがかないというふうな気がありまして、今からそういうことについて御議論をいただいて、それからもう一つの考え方とすれば、今たまたま全員が3つに分かれていますけど、兼ねてもいいというふうな条例改正ということも考えられないこともないというふうな気持ちがありまして発言をさせていただきましたので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○委員長（原田素代君） 済みません、途中で切ってしまひまして、そのような御趣旨だということですね。

○副議長（岡崎達義君） とりあへず検討していくということですね。

○委員長（原田素代君） その委員会の見直しも含めて考え直すというのが。

はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） ここで論議するんじやのうて、きょう論議するんじやねえんじやけど。重複せんのが原則で、どっこも日本中の議会がなつとるけんな。赤磐市議会だけを重複するというのはやっぱり方法論でできるというて拡大解釈でしようたら……。

○委員（松田 勲君） 法律が変わったん。

○委員（北川勝義君） できるんじやねえ。拡大解釈でし出したらどっこもがなつてくるから。それは少ねえとこじやったら2つにするとか、今12になったとこでは6、6にするとかというてやりようるけど。じゃけえ、それはやらにゃあおえんこつちやけど、重複ができるというんじやったら6、6の意味がありやへん、8、8にしてもええこつちやし、委員会制度を皆やめて予算委員会にするとかな。全員が出る予算委員会で審議するというのも一つの方法じゃから、そこらは検討してもらおうや。今たまたま産業が欠員じゃけど、どこかを条例変更したらその間までは6人以内でとかという、どうかしてもろうとかなんだらおえんのんじやねえかと思つて。6人にするんじやのうてな。副議長が考へて、副議長らのほうでしてもろうたほうがええんじやねえかな。

○委員長（原田素代君） そうしましたら、継続審議の議案として取り扱っていくということで確認をさせていただきます。

ほかに御意見がございましたら。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（原田素代君） そうしましたら、大変長い間お時間いただきまして、慎重審議ありがとうございました。

これで議会運営委員会を閉会といたします。

御苦労さまでした。

午前11時3分 閉会